

第153・154回 環境サロン

「地域循環共生圏」 トークセッション

第153回および第154回の環境サロンは、2022年2月に策定した『「地域循環共生圏」の実現に向けた研究の推進 CEIS の提言』（https://www.ceis.or.jp/data/teigen2022/teigen_honbun.pdf）の普及と、会員の皆様による研究活動の一助となることを目的に開催します。

具体的には、当該提言書の策定にあたって設置された検討ワーキングのメンバーの方を講師に迎え、提言書の「第3章 CEIS が取り組むべき研究課題：3.2 研究課題具体例」で提示された13の研究課題の中からテーマを設定し、講師と参加者による双方向型のトークセッション形式により議論を深めたいと思います。

参加者の皆様におかれましては、以下に示す提言書の該当箇所を事前に読んで頂けると幸いです。

※第153回：提言書 p.35-38 ・ 第154回：提言書 p.29-35

「地域循環共生圏の実現に向けた研究の推進 CEIS の提言」の公表について

https://www.ceis.or.jp/ceis_50anniversary.html

開催日時およびテーマ・講師

○第153回 生物多様性保全と地域循環共生圏

日時：2023年3月16日（木） 15:00-17:00

講師：藤稿 亜矢子氏（東京女子大学現代教養学部 教授）

西田 貴明 氏（京都産業大学生命学部 准教授）



○第154回 再生可能エネルギーと地域循環共生圏

日時：2023年3月28日（火） 17:00-19:00

講師：平野 勇二郎氏

（国立研究開発法人国立環境研究所 主幹研究員）

竹内 彩乃氏（東邦大学理学部 専任講師）

ファシリテーター：小谷幸司（日本大学生物資源科学部 教授）



開催方式 オンライン（定数50名）

参加費 無料（定員を超える参加希望者がある場合は、本センター会員を優先させていただきます）

□ 講師プロフィール □

藤稿 亜矢子（とうこう あやこ）氏

東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻博士課程修了。博士（環境学）。発展途上国における自然資源の保全と持続可能な利用に関わる研究を経て、2005年WWF（世界自然保護基金）Japan 職員。2014年東洋大学国際地域学部にて教員となり、現在、東京女子大学現代教養学部助教。研究テーマは、Community-based conservation（地域コミュニティを主体とした自然保護）。

西田 貴明（にしだ たかあき）氏

京都府立大学農学部卒業。京都大学大学院理学研究科生物科学専攻博士後期課程修了、博士（理学）。三菱FJリサーチ&コンサルティング株式会社の研究員として、主に生物多様性保全やグリーンインフラに関する官庁の様々な政策研究調査や、民間企業の環境経営のコンサルティングに10年間従事。2019年4月より、現職。現在は、様々な地域で、グリーンインフラの機密評価や実践に取り組んでいる。

平野 勇二郎（ひらの ゆうじろう）氏

東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻博士課程修了、博士（工学）。日本学術振興会特別研究員、群馬大学助教などを経て国立環境研究所に入所。東日本大震災後は地域の復興まちづくりに貢献するためにエネルギー地産地消と脱炭素地域づくりの研究に従事している。

竹内 彩乃（たけうち あやの）氏

東京工業大学大学院修了（社会工学）。専門は、協働、人材育成、コミュニケーション。ドイツ企業で再エネ事業に従事した後、名古屋大学大学院環境学研究所助教を経て現職。再エネに関わる事業者と地域関係者の話し合いの仕組みづくりについて研究をしている。

■参加申込み方法：以下フォームよりお申込みください（申し込み締切：各開催日の2日前）。

<https://ws.formzu.net/dist/S283729072/>（外部サイトへ移動します）

（一社）環境情報科学センター 環境サロン係

E-mail: member-jimukyoku@ceis.or.jp / Tel. 03-3265-3916

※お申込みいただいた方にオンライン会議情報を開催の前日までにメールにてご案内します